



夢に向かって
は
翔ばたいて
「磨き・高め・支え」

大仙市立豊成中学校
学校報 NO.28
H 29. 10. 19
文責 今野敏行

環境緑化モデル事業完成式典

☆10月18日、環境緑化モデル事業完成式典を行いました。これはローソングループで行っている「ローソン緑の募金」を受け、緑化推進校に対して植樹や木々の手入れ、ビオトープ設置など、学校緑化に対する支援事業です。豊成中では、ソメイヨシノ18本の手入れと、ヤマボウシ2本の植樹、併せて県緑化推進としてサクラ10本の植樹を行いました。式典では、ローソン本部の方から次世代の中学生へ期待を込めた激励の言葉をいただきました。サクラの植樹には、中仙東保育園児と中学生が一緒に行いました。サクラの植樹は今年で3年目で、30本目になります。園児が中学生になるころ、中学生が社会人になるころにはグラウンドいっぱいにサクラが咲いていることでしょう。



↑ヤマボウシの植樹



←サクラの植樹



なべっこ



☆栗沢河川公園で、なべっこを行いました。少し肌寒い天候でしたが、それぞれのグループでは慣れた手つきで、素早く着火！30分後には「いただきま〜す」そのメニューの多さにもビックリです。昔は必ずとっていきいくらい、芋の子が入っている芋の子汁でしたが、最近では、豚汁、キムチ鍋、すき焼き鍋…と芋の子が陰に隠れているようです。

また、学校で収穫したサツマイモを焼いてみんなで食べました。時代とともに野外で炊事する機会が少なくなっています。この行事は、自主性を高め、チーム(グループ)で何かを実現させるための訓練でもあります。成功も失敗もするけど、役割を分担し力を合わせ、同じ釜で食事することに意義があります。絶対に無くしてはいけない大切な行事です。



また、この式典の様子を(株)エフエム秋田が取材しに来校しました。高橋和久さん(3年)と後松 凜さん(3年)が緑化活動や植樹についての取材を受けました。



この様子は、
10/24(火)
午後
3:00 ~ 6:00
FM秋田で
放送されます。